



りとせだより



りとせ橋本こども園 令和4年10月31日発行

足元を踊る色とりどりの落ち葉や頬を刺す冷たい風に、晩秋を感じる季節となりました。だんだん寒さも本格的になり、体調を崩しがちになります。お子さんはもちろん、ご家族の皆様も体調を崩さないようにお気を付けください。10月1日に行った個人面談では、ご家庭でのお子様の様子を伺うことができ、大変貴重な時間となりました。ご協力頂き、感謝申し上げます。



11月生まれのおともだち

7名のお友達です
おめでとうございます



今月のうた

- ♪ まつぼっくり
- ♪ きのこ

薄着を心がけましょう！

朝晩冷え込むようになってきました。寒くなると厚着をしがちですが、無理のない範囲での薄着で体温調節機能を高めて、元気に過ごしましょう。肌着は半袖が望ましいです。

食育活動

11月24日(木)の午後のおやつで4、5歳児がおにぎりを作ります。美味しくにぎれるかな？



おわかい

3歳児クラス以上のお子様は、登園・降園の園服の着用をお願いします。発表会にも着用しますので習慣付けをお願いします。

行事予定

- ・リトミック 4日(金)
- ・プリンス 8日(火) 15日(火)
22日(火) 29日(火)
- ・避難訓練 9日(水)
- ・絵画教室 10日(木)
- ・ぞう組遠足 11日(金)※予備日25日(金)
- ・誕生会 16日(水)
- ・ぱんだ組遠足 17日(木)
- ・きりん組遠足 18日(金)

11日(金)のぞう組遠足は小山公園に出掛けます。持ち物等はお便りをご覧ください。お弁当のご準備をお願いします。ぞう組は最後の遠足になりますので予備日を設定してあります。

17日(木)のぱんだ組遠足は橋本公園に出掛けます。持ち物等はお便りをご覧ください。雨天中止ですがお弁当のご準備をお願いします。

18日(金)のきりん組遠足は境川に出掛けます。持ち物等はお便りをご覧ください。雨天中止ですがお弁当のご準備をお願いします。

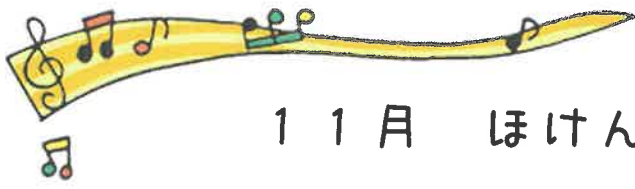
保育のこぼれ話



りす組で温泉を作って遊んでいた時のお話です。作った温泉に入って遊ぶ子、恐竜やぬいぐるみで遊ぶ子とそれぞれに楽しんでいましたが、温泉チームが楽しそうにしているのを見て、どうしても入りたくなかった◎くん！でも、◎くんの手には、ようやくGETできた恐竜が…恐竜を持って入れないし…行ったり来たり◎くん(笑)散々迷って、そーと恐竜を置いて、温泉に入りに行きました(笑)

さがみはらんど(旧保育ウィーク)

11月1日(火)～11月30日(水)の期間開催されます。当園は11月7日、8日、14日、15日、21日、22日に園内見学や親子で楽しめる製作、遊戯披露などを行います。期間中、園内へ外部の方が出入りしますので、ご承知おきください。



11月 ほけんだよ



2022. 11
りとせ橋本こども園

風は暖かなくても朝晩は冷え込む季節になってきました。子どもは外気温の影響を受けやすく大人より寒さを感じやすいです。登園・降園時は暖かくして帰りましょう。また、流行性疾患が流行しやすい季節となりました。今年新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ感染症の同時流行が懸念されています。ワクチンなどで予防・軽減できる疾患は、予防接種でしっかり予防していきたいですね。

インフルエンザワクチンはお済ですか？

10月からワクチン接種開始している病院が多くあります。集団生活をする上で、どうしても感染リスクが高くなります。発症を防ぐことは出来ませんが、重症化・後遺症予防には効果がありますので、ぜひ接種をお願いします。お子様だけではなく同居するご家族も接種することをおすすめします。

接種時期と回数

6か月～12歳まで：2回

13歳以上：1回

抗体が付くまでに2週間ほどで免疫の持続期間は個人差がありますが3～6か月程度と言われています。



※インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの同時接種可能です

※インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの接種間隔は「間隔に関する規定なし」（間隔開けなくてよい）とされています
(ともに厚生労働省 HP より)

新型コロナ？インフルエンザ？

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は、いずれも呼吸器系ウイルスによる感染症です。そのため、以下のような違いがあるとされていますが、共通する症状も多く症状だけで見分けるのは難しいです。

インフルエンザ：突然の38℃以上の高熱・関節痛・筋肉痛・全身倦怠感・のどの痛み・咳など

新型コロナ：発熱・乾いた咳・痰・のどの痛み・頭痛・味覚嗅覚障害など

インフルエンザと診断された時は、園にもご連絡ください



<インフルエンザ感染後の登園基準>

発症後5日かつ解熱後3日（保育所における感染症対策ガイドラインより）
登園届を記入していただきます。

🌡️ = 発熱 😊 = 解熱 😊K! = 登園許可

発熱期間	発症日 0日目	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目	発症後 8日目
1日	🌡️	😊	😊	😊	😊	😊	😊K!		
2日	🌡️	🌡️	😊	😊	😊	😊	😊K!		
3日	🌡️	🌡️	🌡️	😊	😊	😊	😊K!		
4日	🌡️	🌡️	🌡️	🌡️	😊	😊	😊	😊K!	
5日	🌡️	🌡️	🌡️	🌡️	🌡️	😊	😊	😊	😊K!

風邪をひかないためには、何をする？



免疫には、体に侵入したウイルスや細菌などの病原体と戦ったときに、その武器（抗体）を残しておき、次に同じ病原体が侵入したときに、速やかに撃退できる仕組みがあります。そのため、子どもは成長とともに風邪をひきにくくなります。

ただし、風邪の原因となるウイルスは200種類あるといわれますし、インフルエンザのように変異しやすいウイルスや、ノロウイルスのようにタイプが多いウイルスもあり、油断は大敵。感染症・ズンに備えて、下記の「3つの保」で風邪を避けましょう。

体を保温する

肌着は半そでが望ましいです。

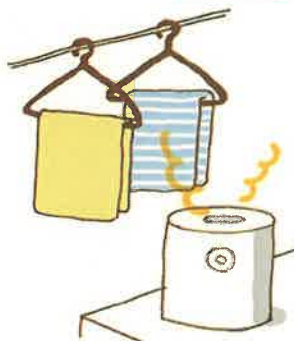


首の皮膚のすぐ下には太い血管が通っています。ここを温めると、全身に温かい血が巡ります。

重ね着で調節。静電気が起こりにくく肌触りのよい綿がおすすめです。

体を冷やすと風邪をひきやすくなります。ただし、厚着をして汗をかくと、汗が冷えて逆効果。薄手の服を重ね着するほうが、中に空気の間ができて保温効果が高まります。暑くなったらこまめに脱いで調節しましょう。

室内を保湿する



空気が乾燥すると鼻やのどの粘膜がダメージを受けますし、ウイルスが浮遊しやすくなります。加湿器を使ったり、室内に洗濯物を干したりして乾燥を防ぎましょう。

体を保護する

保護とは「気をつけて守ること」。よく寝て、栄養バランスのとれた食事をするように気を配り、健康を守りましょう！



歯科検診のお知らせ

12月7日(水) 園歯科医 (さとう歯科クリニック) 佐藤先生による歯科検診があります。

全クラス対象になります。体調不良でない限り登園をお願いします。

※当日欠席されると個人で「さとう歯科クリニック」に受診していただくことになります。

